Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

平成28年11月11日

高松市内で渋滞緩和社会実験を実施

~檀紙交差点からJR高松駅方面へは県道176号檀紙鶴市線をご利用下さい~

香川県渋滞対策協議会では、平成28年11月14日より、檀紙交差点からJR高松駅方面へ向かう場合、県道176号檀紙鶴市線を経由していただくように呼びかける社会実験を実施します。

秋の観光シーズンを迎え、国道11号、30号沿道の観光施設(栗林公園、玉藻公園)付近では 渋滞が発生しやすいため、県道176号檀紙鶴市線を利用することによる国道11号、30号の交通 変化を把握し、今後の渋滞対策につなげるため本実験を実施するものです。

なお、高松市内の檀紙交差点から寿町交差点に向かう場合、その所要時間は、<u>県道176号</u> 檀紙鶴市線経由が、国道11号、30号経由よりも休日で2分~6分少なく、定時性も優れている事 が確認されています。

- ●検証期間:平成28年11月14日(月)~12月11日(日)
- ●実施概要 【別紙1】
- ●参考データ 【別紙2】 (平成28年7月25日香川県渋滞対策協議会資料より抜粋)
- ●社会実験サイト http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/road/suisui/2016pp/
- ※検証期間中は、チラシ・横断幕・路上看板・道路情報板などで、県道176号檀紙鶴市線の利用を呼びかける予定です。

香川県渋滞対策協議会

※本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト「No.5地域の自立的・持続的発展に向けた「資国」産業競争力強化プロジェクト」の取り組みに関連します。

【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 香川河川国道事務所

道路副所長 川崎 光洋 (かわさき こうひろ) TEL:087-821-1561(代表)

◎道路調査課長 山岡 敏之 (やまおか としゆき) TEL:087-821-1628

◎:主な問い合わせ先

※香川県渋滞対策協議会構成員

香川大学、国土交通省四国地方整備局道路部、同香川河川国道事務所、国土交通省四国運輸局香川運輸支局香川県、香川県警察本部、高松市、西日本高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社

【オブザーバー】一般社団法人香川県トラック協会、香川県タクシー協同組合

【事務局】 国土交通省四国地方整備局香川河川国道事務所道路調査課

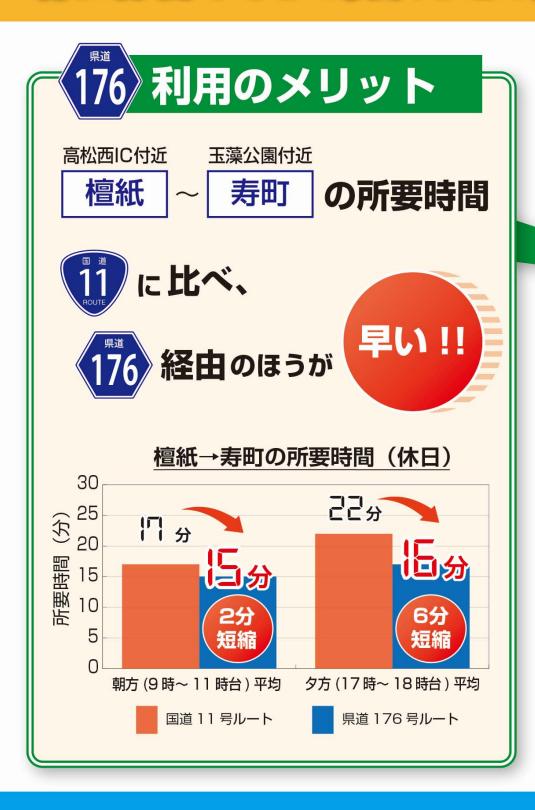
※滞を避けてらくらくおでかけ、※



国道11号他の 渋滞緩和にご協力ください

檀紙交差点 → JR高松駅方面へは (176) をご利用ください。

特に休日の17時台、18時台は平均6分早く到着!!





くわしくはこちらからアクセスして下さい

国道11号渋滞

検索ト

香川県渋滞対策協議会

香川大学、国土交通省 四国地方整備局 道路部·香川河川国道事務所、四国運輸局香川支局 香川県、香川県警察本部、高松市、西日本高速道路(株)、本州四国連絡道路(株) アンケートへのご協力おねがいします。

スマートフォン、タブレットからもアンケートに ご回答いただけます。



道路を賢く使う取り組み(経路誘導による渋滞対策)

- ■高松市中心部に立地し、年間約17万人が訪れる『史跡高松城跡(玉藻公園)』は、3月~5月と11月が観光のピーク。
- ■H27年11月休日において、高松西 I Cから高松市へ流入する経路の所要時間分析を行った結果、「国道11号経由ルート」では、想定する「迂回ルート」に比べて、 所要時間のばらつきが大きく、定時性確保が課題。
- ■所要時間は、全時間帯において「迂回ルート」の方が短く、特に17時台及び18時台では、時間短縮率が20%以上となっている。
- ■国道11号の渋滞緩和に向けて、定時性が確保され、所要時間短縮効果が見込める迂回ルート利用促進による社会実験を実施し、検証していく。

○H27.11月休日における中間町交差点~寿町交差点間における所要時間のばらつき(昼間12時間)

